

2025 年 10 月 17 日

ニュースリリース

ヒューマンライフコード株式会社

シリーズ C セカンドクローズにて総額 15.7 億円の資金調達を実施

～第Ⅲ相臨床試験開始準備の推進とともに、グローバル展開を加速～

世界に先駆けて、臍帯由来の間葉系間質細胞（以下「UC-MSCs」）の再生医療等製品として実用化と普及を目指すヒューマンライフコード株式会社（代表取締役社長：原田 雅充、所在地：東京都中央区、以下「当社」）は、株式投資型クラウドファンディング「FUNDINNO」が運営する特定投資家向けプラットフォーム「FUNDINNO PLUS+（ファンディーノ プラス）」を通じた追加資金調達約 8 億円を完了し、累計 15.7 億円の資金調達を実施しました。

本件は、2025 年 10 月 9 日に公表したエクステンションラウンドでの 7.7 億円調達に続くものであり、当社の UC-MSCs を軸にしたグローバルエコシステム事業モデルおよび臨床開発計画が幅広い投資家から高く評価された結果です。さらに現在、FUNDINNO PLUS+にて 2nd Round（第二次募集）を実施中です。ぜひこの機会に、当社の取り組みや事業内容をご覧くださいましたら幸いです。

https://fundinno.com/plus/plus_projects/view_h6u8mznx

（本案件は、特定投資家としてご登録いただいた投資家様のみが投資可能な案件です）

今回の調達により、当社パイプラインの筆頭プログラムである造血幹細胞移植後の非感染性肺合併症（NIPCs）を対象とした第Ⅲ相臨床試験の開始に向けた開発体制の整備を進め、UC-MSCs を用いた再生医療等製品の日も早い実用化を目指すとともに、グローバルな細胞製造・供給ネットワークの構築を加速してまいります。

当社代表取締役社長 兼 CEO 原田雅充は次のように述べています。

「私たちはこれまで、“共創社会の実現”という理念のもと、志を共にする多くの“仲間”と歩みを進めてまいりました。今回、多くのエンジェル投資家の新たな仲間が加わってくださったことに、心から感謝申し上げます。今回の資金調達で得られました“ペイシェントマネー（忍耐強い資金）”は、私たちにとって大きな信頼の証であり、同時にその責任の重さを痛感しています。従来のステロイド治療では救えない希少難治性疾患（移植後非感染性肺合併症／Phase 2 成功）に対し、持続可能な臍帯組織を原材料とする細胞治療を社会実装し、1 日でも早く、一人でも多くの命を未来へつなげてまいります。」

■FUNDINNO PLUS+とは

株式投資型クラウドファンディング「FUNDINNO」を運営する FUNDINNO 株式会社が提供する、未上場企業に出資することができるサービスで、同社に特定投資家としてご登録いただいた投資家様のみが投資可能なものとなります。

詳細については以下 WEB サイトをご覧ください。

https://fundinno.com/plus/plus_projects/view_h6u8mznx

■ヒューマンライフコードについて (<https://humanlifecord.com/>)

ヒューマンライフコード株式会社は、国産かつ備蓄可能な臍帯（へその緒）（“コード”）からの細胞製品を製造・開発し、現在でも確立した治療のない難病患者さんの生きる希望へつなげ（“コード”）、その先には健康寿命延伸につながる病気の重症化予防を目的とする未来の医療へとつなげる（“コード”）ことで、誰もが心豊かな生活を実現できる社会（“ヒューマンライフ”）を創り出すことをビジョンとしています。2019 年「第 1 回東京ベンチャー企業選手権大会」最優秀賞&東京都知事賞受賞。東京都主催「スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアム」が運営する「ディープ・エコシステム」の支援対象企業に選定。2023 年内閣府主催「第 5 回日本オープンイノベーション大賞」厚生労働大臣賞受賞。2023 年経済産業省によるスタートアップ支援プログラム「J-Startup」選定企業。2024 年東京商工会議所主催「勇気ある経営大賞」スタートアップ部門大賞受賞。

【本件に関するお問い合わせ先】

ヒューマンライフコード株式会社 広報担当：林

TEL: 080-4671-0405 / E-mail: info@humanlifecord.com